

平成25年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社IGポート

コード番号 3791 URL <http://www.igport.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石川光久

問合せ先責任者 (役職名) 管理担当執行役員

(氏名) 中野広之

TEL 0422-53-0257

四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第1四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第1四半期	1,253	△14.0	△105	—	△105	—	△138	—
24年5月期第1四半期	1,457	57.5	129	—	128	—	86	—

(注) 包括利益 25年5月期第1四半期 △121百万円 (—%) 24年5月期第1四半期 86百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第1四半期	△2,894.00	—
24年5月期第1四半期	1,807.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第1四半期	6,582	4,087	60.0
24年5月期	6,686	4,087	61.1

(参考) 自己資本 25年5月期第1四半期 3,949百万円 24年5月期 4,087百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年5月期	—	—	—	—	—
25年5月期(予想)	—	0.00	—	200.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,379	43.9	△49	—	△43	—	△52	—	△1,089.05
通期	6,632	20.6	42	△57.0	55	△21.0	42	20.9	879.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1社 (社名) 009 RE:CYBORG製作委員会、除外 1社 (社名)
 (注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年5月期1Q	48,952 株	24年5月期	48,952 株
----------	----------	--------	----------

- ② 期末自己株式数

25年5月期1Q	1,204 株	24年5月期	1,204 株
----------	---------	--------	---------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期1Q	47,748 株	24年5月期1Q	47,748 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に、緩やかな景気回復傾向の兆しが見られる一方、欧州の債務問題や円高の長期化、新興国の景気減速の懸念等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画、製造、販売を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る著作権事業に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,253,274千円(前年同期比14.0%減)、経常損失は105,452千円(前年同期は128,844千円の経常利益)、四半期純損失は138,182千円(前年同期は86,298千円の四半期純利益)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、テレビ用アニメーション「黒子のバスケ」「輪廻のラグランジェ」「宇宙戦艦ヤマト2199」等、ビデオ用アニメーション「新テニスの王子様」、その他ゲーム用・CM用のアニメーションを制作いたしました。

以上により、当事業の売上高は788,061千円(前年同期比21.4%減)、セグメント損失は18,221千円(前年同期は131,109千円のセグメント利益)となりました。

② 出版事業

出版事業におきましては、月刊誌「コミックブレイド」「コミックアヴァルス」、コミックス「flat」「にがくてあまい」等、定期月刊誌6点並びに新刊コミックス28点を刊行しました。また、既刊の「flat」シリーズ、「ヨメさんは萌え漫画家」は、特に販売好調でありました。なお、ウェブ雑誌であるEDEN、Beat's及びケータイサイトで連載された作品のコミックスの刊行は8点となり、ケータイ配信を含む有料課金での電子配信を26作品追加しており、合計197作品となっています。

以上により、当事業の売上高は241,444千円(前年同期比26.9%減)、セグメント損失は46,506千円(前年同期は17,457千円のセグメント利益)となりました。

③ 著作権事業

著作権事業におきましては、「009 RE:CYBORG」「BLOODシリーズ」「テニスの王子様シリーズ」「輪廻のラグランジェ」等の二次利用による収益分配を計上しました。

以上により、当事業の売上高は159,053千円(前年同期比60.3%増)、映像マスターの減価償却費が増え、セグメント損失は27,022千円(前年同期は10,693千円のセグメント利益)となりました。

④ その他

その他の事業につきましては、雑誌のイラストやキャラクターの商品化、人気コンテンツである攻殻機動隊のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)ゲームやiPhone/iPod Touch向けアプリ等により当事業の売上高は64,715千円(前年同期比147.0%増)となり、セグメント利益は3,829千円(前年同期は9,803千円のセグメント損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ103,416千円減少し6,582,615千円となりました。主な要因は商品及び製品が134,169千円、映像マスターが90,488千円、前渡金が52,500千円増加し、一方、現金及び預金が212,860千円、仕掛品が178,857千円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ103,536千円減少し2,495,214千円となりました。主な要因は前受金が102,603千円、未払金が35,950千円増加し、一方、買掛金が123,420千円、未払法人税等が87,699千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ119千円増加し4,087,401千円となりました。主な要因は少数株主持分が138,269千円増加し、一方、四半期純損失の計上等により利益剰余金が138,182千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の業績予想につきましては、売上高6,632百万円、営業利益42百万円、経常利益55百万円、当期純利益42百万円を予想しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、新たに出資した「009 RE:CYBORG」製作委員会を連結の範囲に含めておりません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,758,543	1,545,682
受取手形及び売掛金	878,721	851,595
商品及び製品	120,088	254,257
仕掛品	873,315	694,458
貯蔵品	5,960	6,187
前渡金	241,500	294,000
繰延税金資産	79,297	64,561
その他	57,285	143,301
貸倒引当金	△1,478	△2,047
流動資産合計	4,013,235	3,851,997
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	814,350	802,660
土地	838,506	838,506
映像マスター(純額)	438,527	529,015
その他(純額)	40,941	51,621
有形固定資産合計	2,132,325	2,221,804
無形固定資産		
のれん	145,153	138,478
その他	14,437	14,093
無形固定資産合計	159,591	152,572
投資その他の資産		
投資有価証券	180,208	158,701
その他	221,240	210,970
貸倒引当金	△20,569	△13,431
投資その他の資産合計	380,879	356,240
固定資産合計	2,672,796	2,730,617
資産合計	6,686,031	6,582,615

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	603,593	480,173
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	39,996
未払金	107,564	143,514
未払法人税等	88,174	474
前受金	906,019	1,008,622
賞与引当金	—	25,563
役員賞与引当金	3,581	—
返品調整引当金	49,000	48,600
その他	191,237	145,194
流動負債合計	2,289,165	2,192,138
固定負債		
長期借入金	259,180	249,181
退職給付引当金	34,459	34,487
その他	15,946	19,407
固定負債合計	309,585	303,075
負債合計	2,598,750	2,495,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	701,400	701,400
資本剰余金	1,842,569	1,842,569
利益剰余金	1,616,293	1,478,111
自己株式	△72,870	△72,870
株主資本合計	4,087,393	3,949,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△111	△78
その他の包括利益累計額合計	△111	△78
少数株主持分	—	138,269
純資産合計	4,087,281	4,087,401
負債純資産合計	6,686,031	6,582,615

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)
売上高	1,457,594	1,253,274
売上原価	1,163,019	1,174,715
売上総利益	294,575	78,559
返品調整引当金戻入額	500	400
差引売上総利益	295,075	78,959
販売費及び一般管理費	165,559	184,591
営業利益又は営業損失(△)	129,515	△105,632
営業外収益		
受取利息	158	142
受取配当金	10	—
投資事業組合運用益	406	53
受取賃貸料	9,573	8,515
その他	511	1,204
営業外収益合計	10,659	9,915
営業外費用		
支払利息	1,780	1,621
為替差損	398	80
投資有価証券評価損	—	1,540
賃貸収入原価	7,867	6,494
その他	1,284	0
営業外費用合計	11,331	9,735
経常利益又は経常損失(△)	128,844	△105,452
特別損失		
固定資産除却損	414	225
特別損失合計	414	225
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	128,429	△105,677
法人税、住民税及び事業税	39,353	605
法人税等調整額	2,778	14,909
法人税等合計	42,131	15,515
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	86,298	△121,193
少数株主利益	—	16,989
四半期純利益又は四半期純損失(△)	86,298	△138,182

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	86,298	△121,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40	32
その他の包括利益合計	40	32
四半期包括利益	86,338	△121,160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,338	△138,149
少数株主に係る四半期包括利益	—	16,989

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年6月1日至平成23年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	版權事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,002,009	330,169	99,218	1,431,396	26,198	1,457,594
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,002,009	330,169	99,218	1,431,396	26,198	1,457,594
セグメント利益又は損失 (△)	131,109	17,457	10,693	159,259	△9,803	149,456

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	159,259
「その他」の区分の利益	△9,803
のれんの償却額	△6,674
全社費用(注)	△13,266
四半期連結損益計算書の営業利益	129,515

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	版權事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	788,061	241,444	159,053	1,188,559	64,715	1,253,274
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	788,061	241,444	159,053	1,188,559	64,715	1,253,274
セグメント利益又は損失(△)	△18,221	△46,506	△27,022	△91,750	3,829	△87,920

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△91,750
「その他」の区分の利益	3,829
のれんの償却額	△6,674
全社費用(注)	△11,036
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△105,632

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。